

パピルス

*パピルス…古代エジプトで使われた、草の茎から製した一種の紙

上越市立図書館だよりNo.263

2020(令和2)年 2月 1日発行

編集・発行 / 上越市立図書館

☎高田図書館 025-523-2603

☎直江津図書館 025-545-3232

ホームページ <https://www.lib.joetsu.niigata.jp/>

メールアドレス t-toshokan@city.joetsu.lg.jp

第162回 芥川賞・直木賞決定！

1月15日に第162回芥川龍之介賞と直木三十五賞の受賞作が発表されました。

※『タイトル』、著者、出版社、請求記号、所蔵館の順に掲載しています。

● 芥川賞

せいたかあわだちそう
『背高泡立草』

まこと
古川真人/著

集英社 1月24日発売

● 直木賞

『熱源』

そういち
川越宗一/著

文藝春秋 [F力] 高田・直江津



そのほかの2019年文学賞受賞作をご紹介します ✿

■2019年本屋大賞

大賞 『そして、バトンは渡された』 瀬尾まいこ/著 文藝春秋 [Fセ]

高田・直江津・浦川原・頸城

翻訳小説部門 『カササギ殺人事件 上・下』

アンソニー・ホロヴィッツ/著 山田蘭/訳 東京創元社 [B933ホ]

[933ホ] 高田
頸城

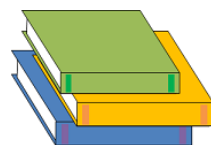
■第32回 山本周五郎賞

『平場の月』 朝倉かすみ/著 光文社 [Fア] 高田・直江津・浦川原・頸城

【紹介】親の介護や離婚などを経験してきた50歳の男女の大人の恋愛をしみじみと描いた作品。

■第53回 吉川英治文学賞

『鏡の背面』 篠田節子/著 集英社 [Fシ] 高田・直江津



■第32回 柴田錬三郎賞

『彼女は頭が悪いから』 姫野カオルコ/著 文藝春秋 [Fヒ] 高田・直江津

【紹介】女子大生と東大生の二人は恋に落ちたはずだった。妬み、劣等感、格差意識が渦巻き、集団わいせつ事件が起こったのだが、世間に叩かれたのは被害者のほうだった・・・。



こちらをお読みにになりたい方は、予約を受け付けています。
図書館までお問合せください。

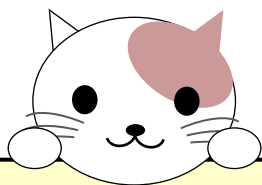


猫だらけ！ ニャオえつとしょかん

2月22日（土）

直江津図書館 2階こどもとしょにつにて

（2月22日の「猫の日」にちなんだイベントです。）

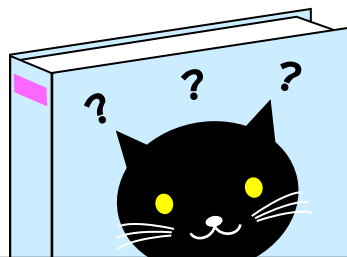


まってる
にゃん♪

ねこのおはなし会

ねこが出てくる絵本の読み聞かせを行います。

11時～11時30分



見えニャイ本 ～ねこだけが手がかり～

登場するねこのキャラクターから、借りる本を選びます。本は、登場するねこ以外は分らないように包んであります。80冊限定。

10時～（※無くなり次第終了）

問合せ 直江津図書館（☎025-545-3232）



CDの視聴・貸出・返却は、直江津図書館3階カウンターのみで手続き可能です。

『Ballad Best Singles WHITE ROAD』

GLAY CD11ク 直江津

北海道・函館市で結成されたバンドGLAYの冬の代表曲「Winter, again」が収録されています。

『ベストコレクション』

石川さゆり CD12イ 直江津

「津軽海峡・冬景色」は昭和の北国の旅情をかきたてる、国民的ヒットソングです。

『アルペンベスト』

広瀬香美 CD11ヒ 直江津

スキー場の定番ソングがいっぱいです。



第27回（平成30年度）小川未明文学賞

みなとまち とらきち

大賞『湊町の寅吉』 藤村沙希/作 学研プラス 高田・直江津

平成30年度の大賞受賞作品が書籍化されました。

ご ぜ

優秀賞『昔、瞽女さんが雁木の街を歩いていたんだよ』 河村一美/作 高田・浦川原

『文芸たかだ』2019年5月号に掲載されています。

※小川未明文学賞とは

上越市出身の小説家・童話作家、小川未明の文学精神を継承し、新しい時代にふさわしい創作児童文学作品を輩出する目的で平成3年（1991年）に創設。

参考：小川未明文学館ホームページ